



2024年市制施行100周年記念ロゴマーク&キャッチフレーズ

ひらけ 未来へ こおりやま

市場概要

令和6(2024)年度



郡山市総合地方卸売市場

目 次

1	郡山市の概要	1
2	郡山市総合地方卸売市場の役割	3
3	市場の沿革	3
4	市場施設の概要	6
5	市場の構成者	7
6	市場の流通圏域	7
7	開場日・開場時間	8
8	市場見学者	8
9	組織図・事務分掌	9
10	市場運営協議会	10
11	入場業者及び団体	11
12	令和 6 年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算	12
13	市場施設使用料	13
14	部門別・年度別取扱高推移表	14
15	令和 5 年度取扱実績	16
16	令和 5 年度市場利活用促進事業	23

1 郡山市の概要

(1) 郡山市はこんなまち

郡山市は福島県の中央に位置し、仙台市に次ぐ東北第 2 位の経済規模を誇る中核市です。

首都圏から東北新幹線で約 80 分というアクセスの良さに加え、東北・磐越自動車道や鉄道が交差する利便性の高さから「陸の港」とも呼ばれ、「経済県都」として発展を続けています。



当市は平成 23 年に発生した東日本大震災と原子力災害からの復興に向け、着実に歩みを進めてきました。

平成 30 年 2 月には県内の自治体で初めて、セーフコミュニティ（安全なまちづくり）の国際認証を取得。令和元年 7 月には、SDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指す都市として「SDGs 未来都市」に選定されました。

令和 6 年には市制施行 100 周年を迎え、次の 100 年へとさらなる成長を続けています。



(2) 市章



郡山市の市章は「山」の字の小篆（しょうてん）を図案化したもので、藩政時代から郡山代官支配下の「郡山」の標識として長い間使用されてきたものです。

(3) シンボルマーク



郡山の「郡」の文字を力強くデザインしており、中心の円は「輝く太陽」、楕円は郡山市の「豊かな緑が映る猪苗代湖」を表し、流れる青いラインは「安積疏水」、緑のラインはそれによって育まれる「自然」を表しています。

(4) 市の花・木・鳥

郡山市の花：ハナカツミ



芭蕉の「奥の細道」の昔から伝統的な花として親しまれ、清楚な趣をそなえた、心にうるおいを与えるまちづくりにふさわしい花です。

郡山市の木：ヤマザクラ



樹齢が長く雄々しく強い樹木で、緑化促進木として緑あふれるまちづくりにふさわしい木です。

郡山市の鳥：カッコウ



鳴き声そのまま鳥名になったカッコウ。野鳥の生息地に多く渡来し、自然保護の象徴ともいえる、緑のまちづくりにふさわしい鳥です。

2 郡山市総合地方卸売市場の役割

地方卸売市場は、卸売市場法に基づき開設された日常生活に不可欠な野菜、果実、魚介類などの生鮮食料品や花きを取り扱う卸売市場で、海外を含め各地から集荷されたさまざまな商品が、卸売等により小売店や飲食店などへ販売され、一般の消費者へ届けられています。

郡山市総合地方卸売市場は、福島県中央部の人々の拠点市場として建設された、全国の公設地方卸売市場において、有数の施設規模を誇る郡山市営の総合卸売市場です。

郡山市総合地方卸売市場は、流通圏域において、次の5つの機能を担っています。

(1) 集荷及び分荷機能

豊富な品揃えと速やかな仕分けが行われます。

(2) 価格の適正化機能

公開取引による公平な競争、需要と供給に基づく公正な価格形成が行われます。

(3) 流通の円滑機能

生産者の販路の提供、迅速かつ確実な代金決済が行われます。

(4) 市民生活の安定機能

新鮮で安全な品物の安定供給が行われます。

(5) 情報の発信機能

需給に関する情報を収集して、産地や小売店などへ伝達されます。

3 市場の沿革

旧市場は、昭和45年に郡山市が開設者となり郡山市中央市場の名称で、現在のJR郡山駅に近い富久山町に開場しました。

昭和47年には郡山市地方卸売市場と改称し、郡山市の生鮮食料品流通の中核基地として業務を行ってきましたが、施設が老朽化、狭あい化し、市場周辺の道路も慢性的な交通渋滞が発生していたことから、早急な施設の整備拡充及び移転の必要に迫られるようになりました。

平成3年12月、郡山市市場整備促進検討委員会を設置し、新市場の検討を始め、平成8年12月、新市場は第6次福島県卸売市場整備計画に地域拠点市場として組み込まれました。

平成11年3月、これからの高速物流時代を考慮して東北自動車道郡山南インターチェンジから約3分に位置する大槻町の現在地において新市場の建設工事に着手、平成13年12月施設建設工事竣工、平成14年4月1日郡山市を中心に周辺30市町村（開場当時）約67万5千人を対象に青果、水産物及び花きを供給する「郡山市総合地方卸売市場」が開場しました。

市場の略年表

昭和45年	4月	郡山市が開設者となり、「郡山市中央市場」を富久山町に開場
昭和47年	9月	「郡山市地方卸売市場」に改称
平成 3年	12月	「郡山市市場整備促進検討委員会」が設置され新市場の検討を開始
平成 4年	12月	郡山市内の9卸売業者が「郡山市新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 5年	3月	郡山市新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し須賀川市内の5卸売業者を加えた「県中地区新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 8年	12月	「第6次福島県卸売市場整備計画」に新市場を地域拠点市場として整備することが組み込まれる
平成11年	3月	施設建築物工事着工
	8月	県中地区新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し新市場入場予定業者で構成する「仮称郡山市総合地方卸売市場入場準備協議会」設立
平成13年	12月	「郡山市総合地方卸売市場条例」可決、施設建築物工事竣工
平成14年	4月	郡山市農林部内に「総合地方卸売市場管理事務所」を設置し、「郡山市総合地方卸売市場」を開場
	9月	第1回「市場まつり」開催
	10月	常陸宮両殿下御視察
平成16年	9月	郡山市制施行80周年・合併40年記念第4回「市場まつり」開催
平成18年	12月	第1回「市場の朝市」開催
平成21年	9月	市場開放として「市場の朝市」を毎月開催
平成25年	2月	開場10周年記念「市場まつり」開催
	7月	学識経験者らで構成する「市場あり方検討会」を設置し、市場の運営及び市場資産の有効活用などについて協議
	11月	第50回記念「市場の朝市」開催
平成26年	9月	郡山市制施行90周年・合併50年記念第60回「市場の朝市」開催
平成27年	9月	「市場あり方検討会」から市場資産の活用及び指定管理者の導入などについての提言書が提出される
平成28年	11月	「第9次福島県卸売市場整備計画」にて「地域拠点市場」に位置づけられる
	12月	卸売場の照明のLED化に着手
平成29年	9月	開場15周年記念「市場まつり」開催
平成30年	1月	第100回記念「市場の朝市」開催
	3月	郡山市総合地方卸売市場経営展望の策定
令和元年	7月	大規模改修（冷凍・冷蔵設備、空調設備、パナソニック発酵設備更新）に着手
	9月	卸売市場のLED化完了
	10月	郡山市総合地方卸売市場条例使用料の改定 （売上高使用料を廃止し施設使用料（面積割）に一本化、減免措置の廃止）
令和 2年	3月	新型コロナウイルス感染症の影響により「市場の朝市」の開催を中止
	3月	卸売市場法の抜本的改正を踏まえ、郡山市総合地方卸売市場条例を改正 （施行日：令和2年6月21日）
	6月	新しい生活様式に対応した「ドライブスルー市場」を開始
令和 3年	3月	郡山市総合地方卸売市場経営戦略を策定
	4月	用地活用事業により、2事業者（食肉関係・運輸関係）入場
令和 4年	3月	大規模改修完了
	11月	開場20周年記念式典・記念講演会開催
令和 5年	3月	用地活用事業により事業者（花き関係）入場

令和 5年	6 月	事業 3 周年を節目に「ドライブスルー市場」終了
	10 月	「市場の朝市」に替わり「市場まつり」開催
令和 6年	2 月	太陽光発電設備設置

4 市場施設の概要

- (1) 名 称：郡山市総合地方卸売市場
- (2) 開 設 者：郡山市
- (3) 住 所：郡山市大槻町字向原 114 番地
- (4) 取扱品目
 - ・ 青 果 部：野菜、果実及びこれらの加工品
農林産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等
 - ・ 水産物部：生鮮水産物及びその加工品
水産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等
 - ・ 花 き 部：花き及びその加工品、花きの種子、その他生鮮食料品等
- (5) 施設の規模
 - ・ 敷 地 面 積 196,442 m²
 - ・ 建 築 面 積 34,532 m²
 - ・ 延 床 面 積 41,312 m²
 - ・ 卸売場面積 12,919 m²
 - ・ 構 造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造
- (6) 施設・設備の特徴
 - ① 市場敷地内は、緑をふんだんに取り入れ、環境や景観へ配慮することにより、憩いと安らぎを感じることができる空間を形成しています。
 - ② 青果・水産・花きの各棟では、動力を使用せずに人力でシャッターを開閉できるオーバーライダーを導入し、売場上部にはハイサイドライトを設け、自然の力を積極的に取り入れた、環境に優しく、併せてランニングコストの低減を図る工夫をしています。
また、人と構内車両を考慮した明確な売場道線を設けることで、市場内の安全性を確保し、水産棟には「低温加工所」を設置し、品質管理や衛生面に万全の体制を整えています。
 - ③ 市場内の省電力化を図るため、平成 28 年度から令和元年度の 4 か年で、卸売場の照明を LED 化しました。
 - ④ 環境負荷の少ない自然冷媒（オゾン層破壊係数が 0）や代替フロンを使用し、省電力化を図るため、令和元年度から令和 3 年度の 3 か年で冷凍・冷蔵設備、空調設備等を更新しました。
 - ⑤ 市場経営の安定化と新たな B to B ビジネス構築による市場活性化を推進するため用地の活用を積極的に進めています。

5 市場の構成者

- (1) 開設者：県知事の認定を受け、地方卸売市場を開設し、公正な取引のための指導・監督及び市場施設の維持管理をする者(郡山市)
- (2) 卸売業者：市長の許可を受け、出荷者から委託された品物又は自ら買い付けた品物を市場内でせり売等により仲卸業者や買受人に販売する者(青果部 3 社・水産物部 1 社・花き部 1 社)
- (3) 仲卸業者：市長の許可を受け、卸売業者から買受けた品物を小口に分け買受人に販売する者(青果部 5 社・水産物部 5 社・花き部 1 社)
- (4) 買受人：市長の承認を受け、市場内でせり売に参加し、卸売業者や仲卸業者から品物を買受ける者(青果部 288 人・水産物部 229 人・花き部 138 人・合計 655 人)
- (5) 関連事業者：市長の許可を受け、市場機能充実に図り市場利用者に便益を提供するための業務を営む者(16 社)

(業者数及び買受人数は令和 6 年 4 月 1 日現在)

6 市場の流通圏域

- (1) 流通圏域 22 市町村
 - ・ 福島県中部 12(郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、田村郡、石川郡)
 - ・ 〃 西部 1(猪苗代町)
 - ・ 〃 南部 8(白河市、西郷村を除く西白河郡、東白川郡)
 - ・ 〃 北部 1(本宮市)
- (2) 供給対象人口 約 66 万人(令和 6 年 4 月 1 日現在)

7 開場日・開場時間

(1) 市場は、次に掲げる日を除き毎日開場する。

- ① 日曜日（1月5日及び12月27日から12月30日までの日曜日を除く）
- ② 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ③ 1月2日から1月4日まで及び12月31日
- ④ 市長が市場業務の運営上特に必要があると認めたときは、休場日に開場し、又は休場日以外の日に休場することができる。

(2) 開場時間

午前0時から午後12時まで

(3) 販売開始時刻(せり開始時刻)

- ・ 青 果 部：午前7時
- ・ 水産物部：午前6時
- ・ 花 き 部：午前9時

(4) 開場日数（令和6年）

- ・ 青 果 部：251日
- ・ 水産物部：254日
- ・ 花 き 部：241日

8 市場見学者

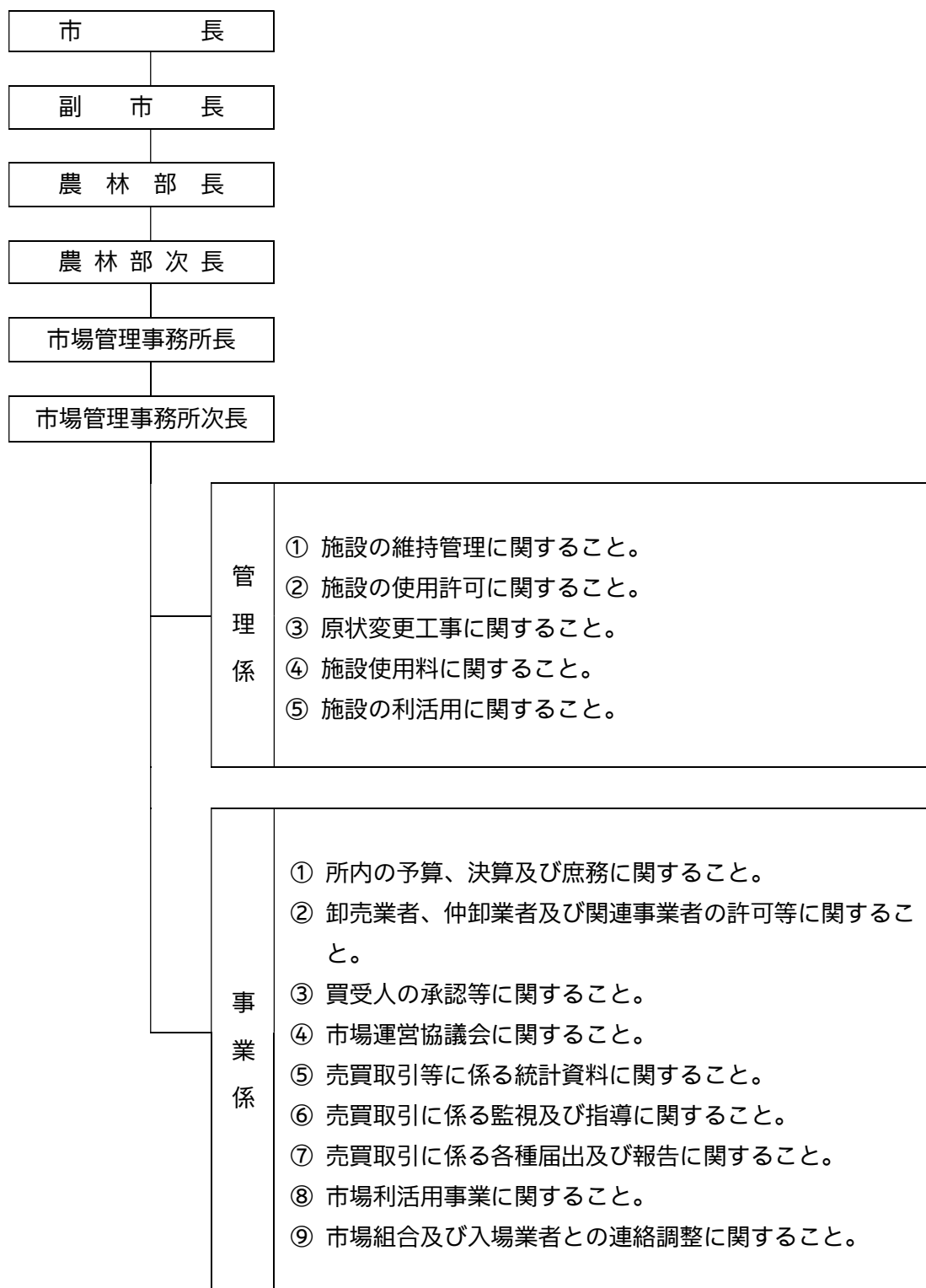
卸売市場の役割や流通の仕組みについて理解を深めていただくため、また市民に開かれた市場を目指して、小学校社会科見学等の施設見学の受け入れを行っています。

令和5年度実績

項 目	行政機関	一般団体	学校関係	合 計
件 数	0 件(0)	6 件(3)	18 件(11)	24 件(14)
人 数	0 人(0)	83 人(41)	1,026 人(733)	1,109 人(774)

※()内の数字は令和4年度実績

9 組織図・事務分掌



10 市場運営協議会

市場運営協議会は、市場の適正かつ円滑な運営を図るため、郡山市総合地方卸売市場条例第 82 条に基づき設置された機関で、委員数は 18 名以内、委員の任期は 2 年です。

郡山市総合地方卸売市場運営協議会委員

令和 6 年 7 月 1 日現在

(現任期:令和 4 年 11 月 30 日～令和 6 年 11 月 29 日)

役 職	氏 名	選任区分	所属及び役職等
会 長	遠藤 喜志雄	卸 売 業 者	(株)郡山水産 代表取締役会長
副会長	小 林 裕 子	消 費 者	郡山食品工業団地協同組合 理事
委 員	岩 崎 壮 宏	卸 売 業 者	(株)山一中央青果卸売市場 社長
〃	國 分 靖 元	卸 売 業 者	(株)マルケイ青果市場 代表取締役社長
〃	阿 部 吉 作	卸 売 業 者	(株)郡山大新青果 代表取締役
〃	菅 野 栄 一	卸 売 業 者	郡山花き(株) 代表取締役
〃	山ノ井 秀夫	仲 卸 業 者	郡山市場水産仲卸会 会長
〃	増 子 隆 久	仲 卸 業 者	マスキン青果(株) 代表取締役
〃	今 泉 仁	買 受 人	花のいまいずみ 代表
〃	加藤 満喜子	利害関係者	福島さくら農業協同組合郡山地区女性部 部長
〃	大 沼 由 弘	利害関係者	(株)鈴畜中央ミート 代表取締役社長
〃	関 根 力	利害関係者	(株)ヨークベニマル 上級職 鮮魚部シニアマーチャンダイザー
〃	遠 藤 喜 一	生 産 者	(有)郡山アグリサービス 会長
〃	降 矢 敏 朗	生 産 者	(有)降矢農園 取締役会長
〃	内 藤 清 吾	学識経験者	合同会社 IT コンシェルジュ 代表社員
〃	渡 邊 登	学識経験者	(株)東邦銀行 大槻支店 支店長
〃	則 藤 孝 志	学識経験者	国立大学法人福島大学 食農学類 准教授
〃	岡 部 聡 子	学識経験者	郡山女子大学 家政学部食物栄養学科 教授

※敬称略

11 入場業者及び団体

(R6.7.1 現在)

部門	区分	会 社 名	代 表 者 名
青果部	卸	株式会社山一中央青果卸売市場	岩 崎 学
		株式会社マルケイ青果市場	國 分 靖 元
		株式会社郡山大新青果	阿 部 吉 作
	仲卸	マスキン青果株式会社	増 子 隆 久
		株式会社大慶青果	増 岡 芳 文
		株式会社丸青過足青果	過 足 美 智 子
		山一ベジフル株式会社	岩 崎 多 喜 子
		有限会社アケボノ青果	永 島 紀 俊
水産物部	卸	株式会社郡山水産	遠 藤 一 弥
	仲卸	株式会社八代水産	八 代 晴 意
		株式会社東心水産	山ノ井 一也
		株式会社郡山第一水産	土 屋 常 正
		株式会社山吉	山 吉 隼 人
		株式会社共栄水産	庄 子 信 夫
花き部	卸	郡山花き株式会社	菅 野 栄 一
	仲卸	有限会社花きち	渡 辺 佳 子
関連事業者		郡山冷蔵製氷株式会社	安 藤 昇
		株式会社郡山市場配送センター	遠 藤 喜 志 雄
		株式会社ミヤパック郡山営業所	曾 我 和 彦
		株式会社鈴畜中央ミート	大 沼 由 弘
		株式会社福島中央鶏卵市場	室 野 井 豪 二
		郡山海産物商業協同組合	増 子 寛 治
		郡山青果商業協同組合	音 川 清 美
		有限会社丸大商事	上ノ内 信之
		株式会社丸佳	渡 邊 佳 彦
		有限会社フローラル・ビュー	渡 辺 忠 良
		有限会社市場食堂	会 田 裕 一
		郡山市総合地方卸売市場精算株式会社	遠 藤 信 弥
		株式会社ワイ・ピー・シー	矢 野 倉 健
		株式会社マルエム	過 足 和 茂
		東日本フード株式会社	辰 田 浩 二
		株式会社フィオレピア	鈴 木 隆 則
各種団体		郡山市総合地方卸売市場組合	遠 藤 喜 志 雄
		郡山市場水産仲卸会	山ノ井 秀 夫

※敬称略

12 令和6年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算

《歳入の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
使用料及び手数料	266,016	
使 用 料 手 数 料	266,014 2	施設使用料、占用料 車庫証明手数料
繰入金	598,855	
一般会計繰入金	598,855	
諸収入	134,371	
雑 入	134,371	私用光熱水料 私用電話料、その他
市債	15,800	
資本費平準化債	15,800	
合 計	1,015,042	

《歳出の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
総務費	356,606	
総務管理費 施設費	344,806 11,800	管理事務費、職員給与費 市場施設改修費
公債費	658,436	
公債費	658,436	償還元金、償還利子
合 計	1,015,042	

13 市場施設使用料

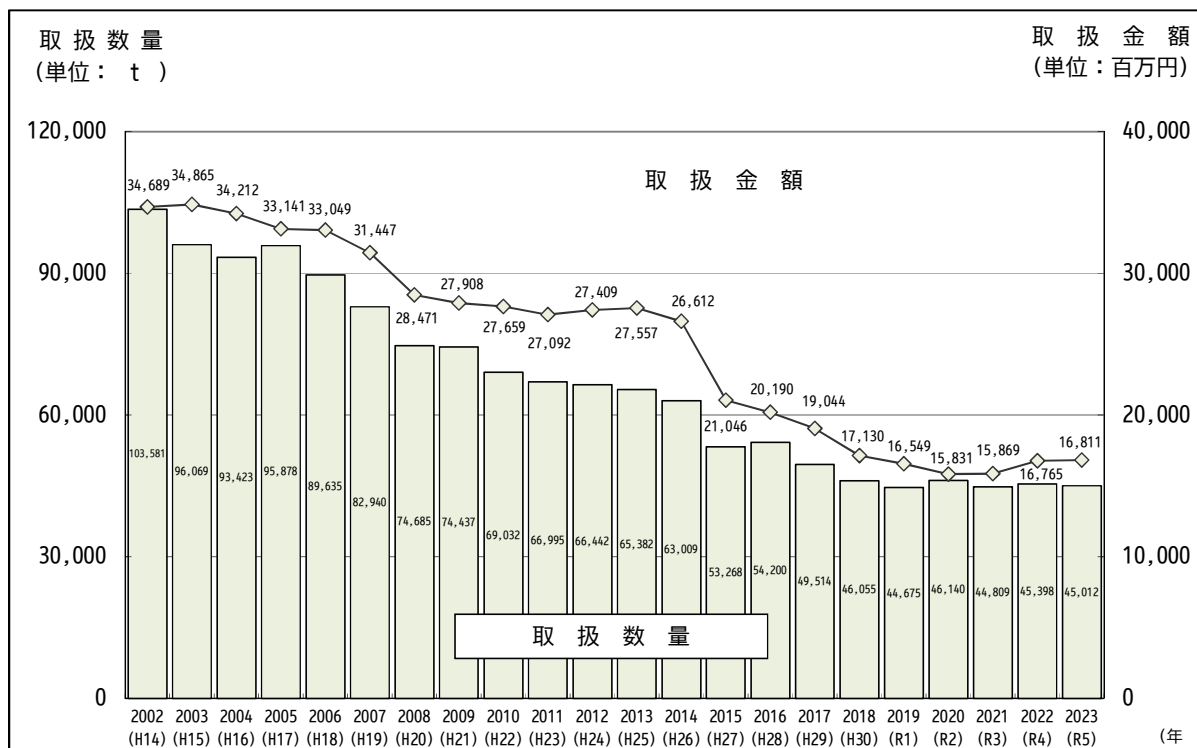
種 別		金 額	
卸売場 使用料	青 果 部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき 月額890円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え 1,500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき 月額445円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき 月額223円
	水産物部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき 月額996円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え 1,500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき 月額498円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき 月額249円
	花 き 部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき 月額862円
		使用面積の合計が500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき 月額431円
仲卸売場 使用料	青 果 部	1平方メートルにつき 月額	905円
	水産物部	1平方メートルにつき 月額	1,367円
	花 き 部	1平方メートルにつき 月額	901円
買荷保管所 使用料	青 果 部	1平方メートルにつき 月額	400円
	水産物部	1平方メートルにつき 月額	385円
	花 き 部	1平方メートルにつき 月額	370円
倉庫 使用料	青 果 部	1平方メートルにつき 月額	489円
	水産物部	1平方メートルにつき 月額	450円
	花 き 部	1平方メートルにつき 月額	375円
冷蔵庫 使用料	青 果 部	1平方メートルにつき 月額	707円
	水産物部	1平方メートルにつき 月額	896円
加工施設 使用料	青 果 部	1平方メートルにつき 月額	465円
	水産物部 (低温)	1平方メートルにつき 月額	859円
	水産物部	1平方メートルにつき 月額	482円
パ ナ ナ 発 酵 棟 使 用 料		1平方メートルにつき 月額	567円
業 者 事 務 所 使 用 料		1平方メートルにつき 月額	651円
関 連 商 品 売 場 使 用 料		1平方メートルにつき 月額	632円
駐 車 場 使 用 料		1台につき 月額	1,000円
空 地 使 用 料		1平方メートルにつき 月額	70円

備考

- 1 使用面積に1平方メートル未満の端数があるときは、これを1平方メートルとして計算する。
- 2 使用期間に1月に満たない日数があるときは、月額使用料をその月の日数で除した額に、当該日数を乗じて得た額とする。

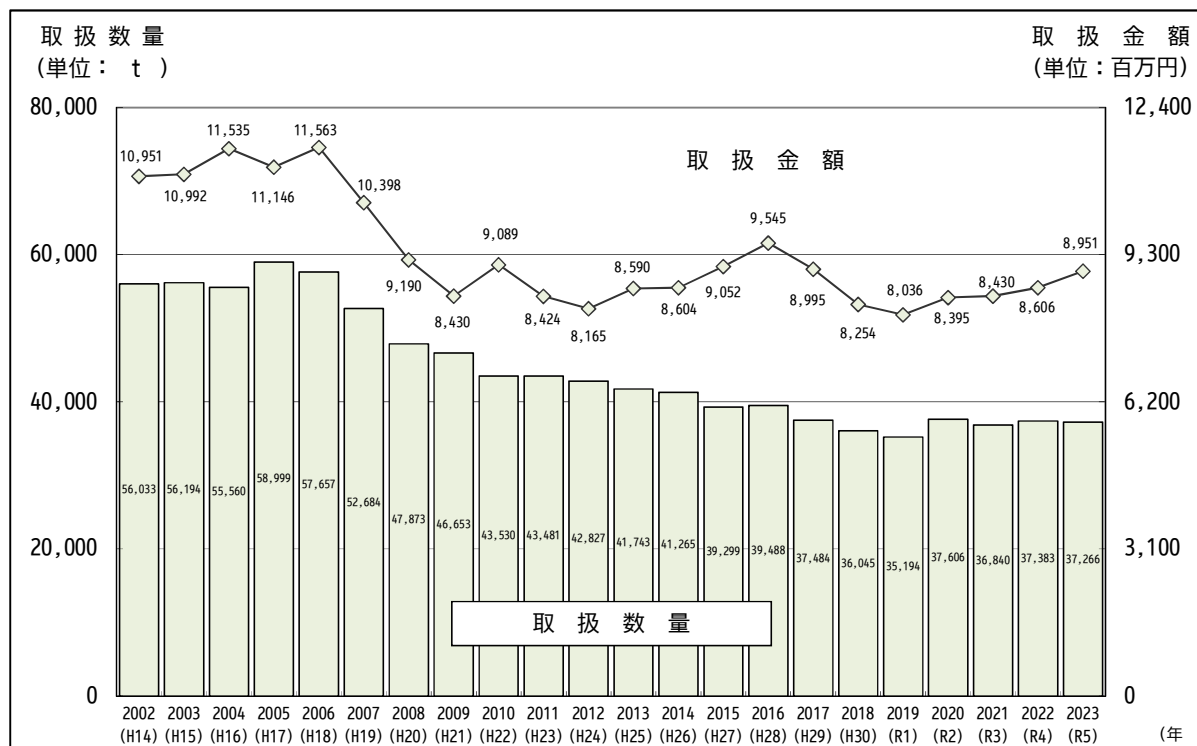
14 部門別・年度別取扱高推移表

(1) 青果部・水産物部・花き部合計

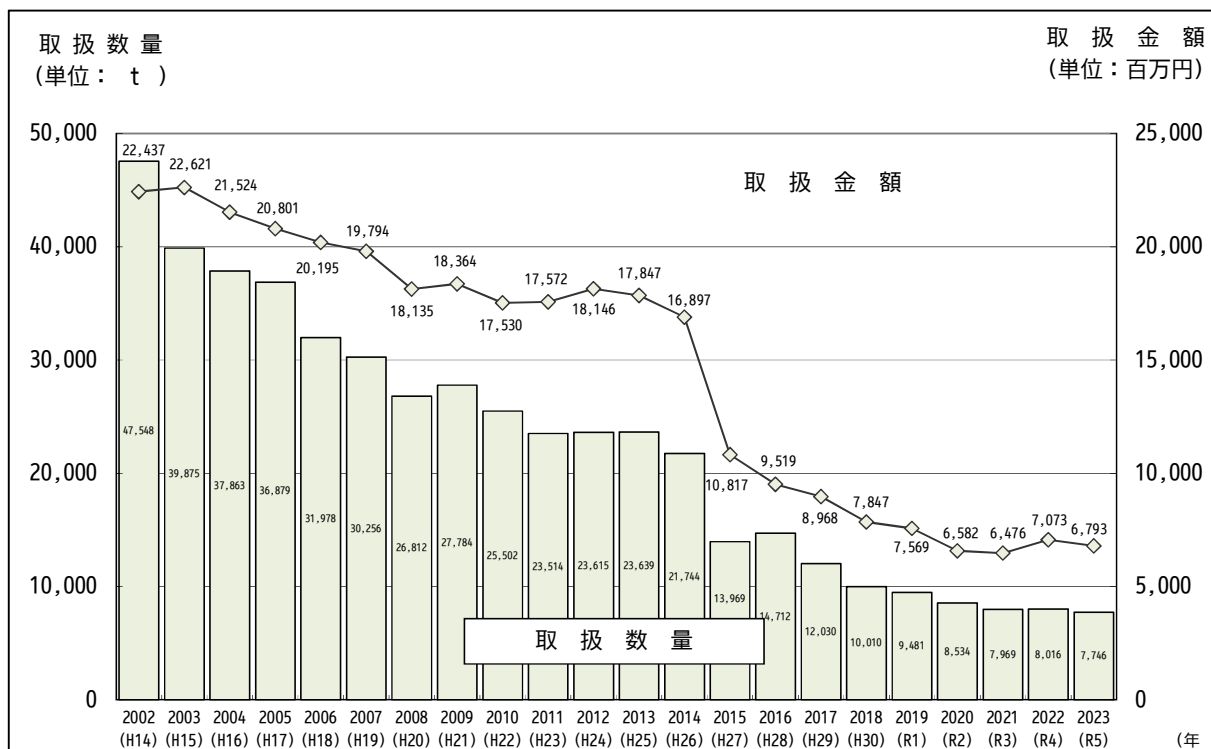


※取扱数量は花きの数量を除く

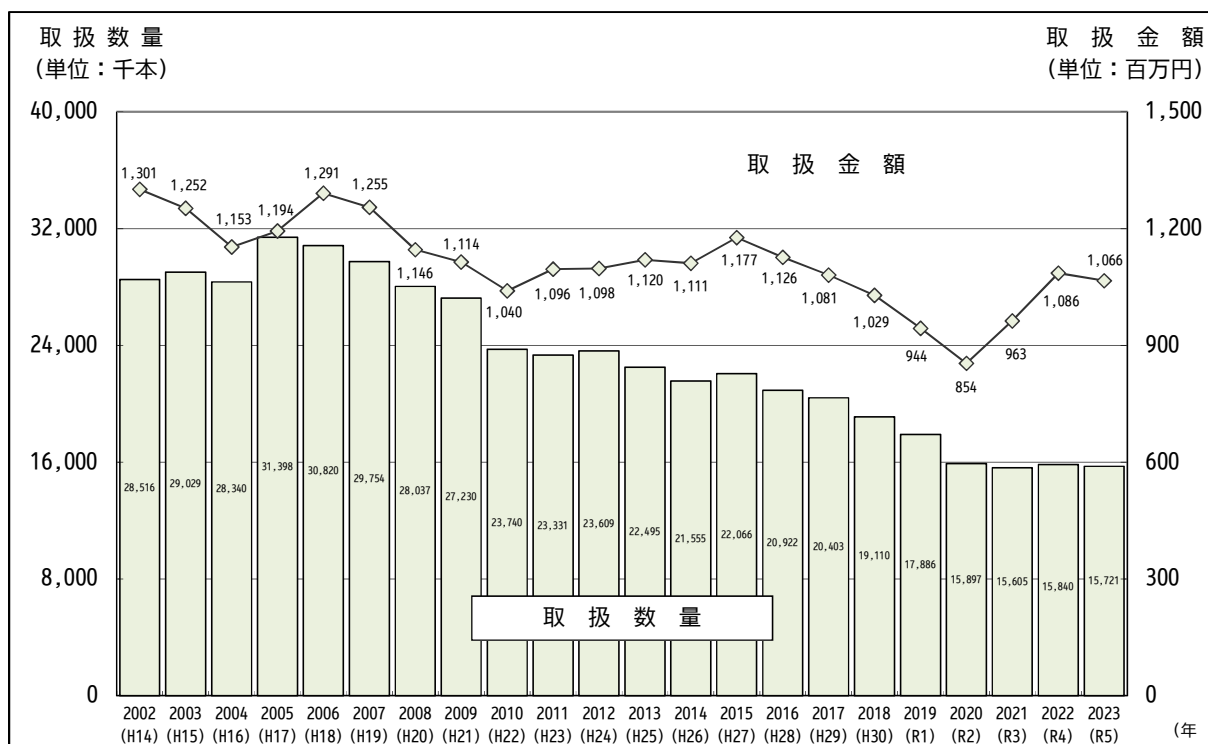
(2) 青果部



(3) 水産物部



(4) 花き部

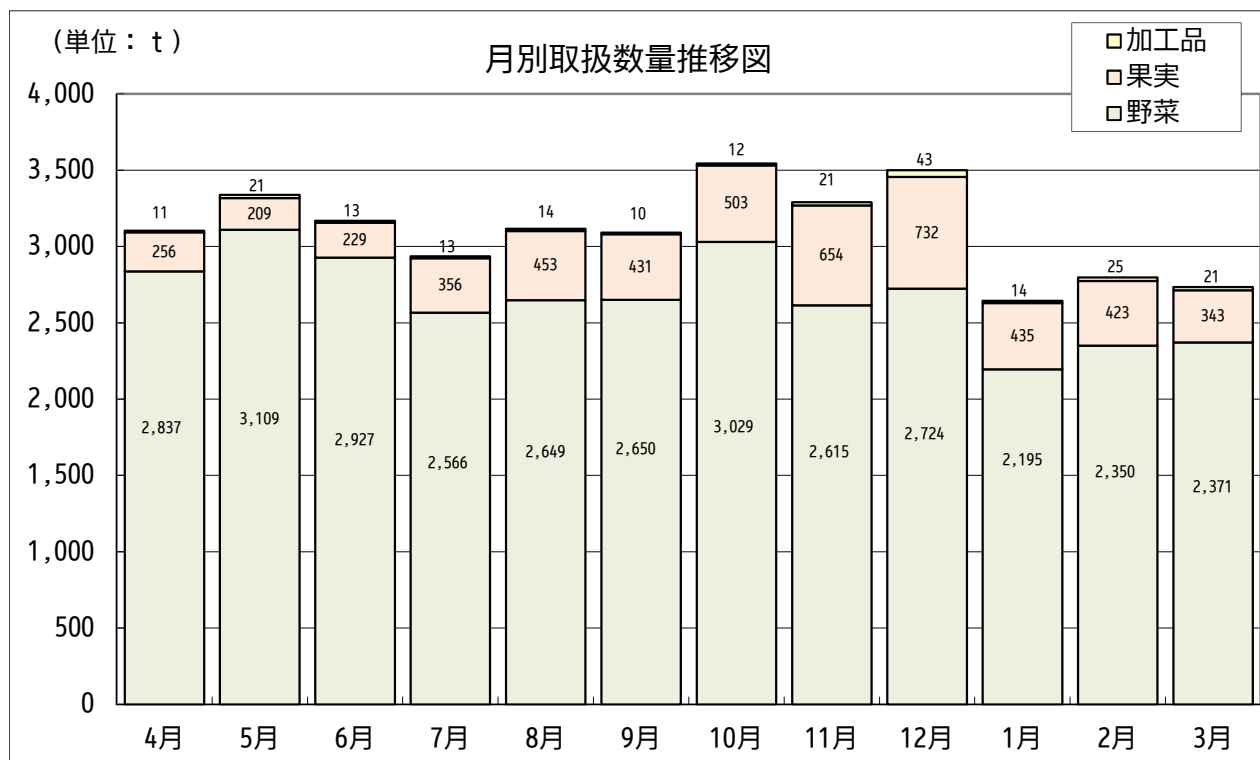


15 令和5年度取扱実績

(1) 青果部

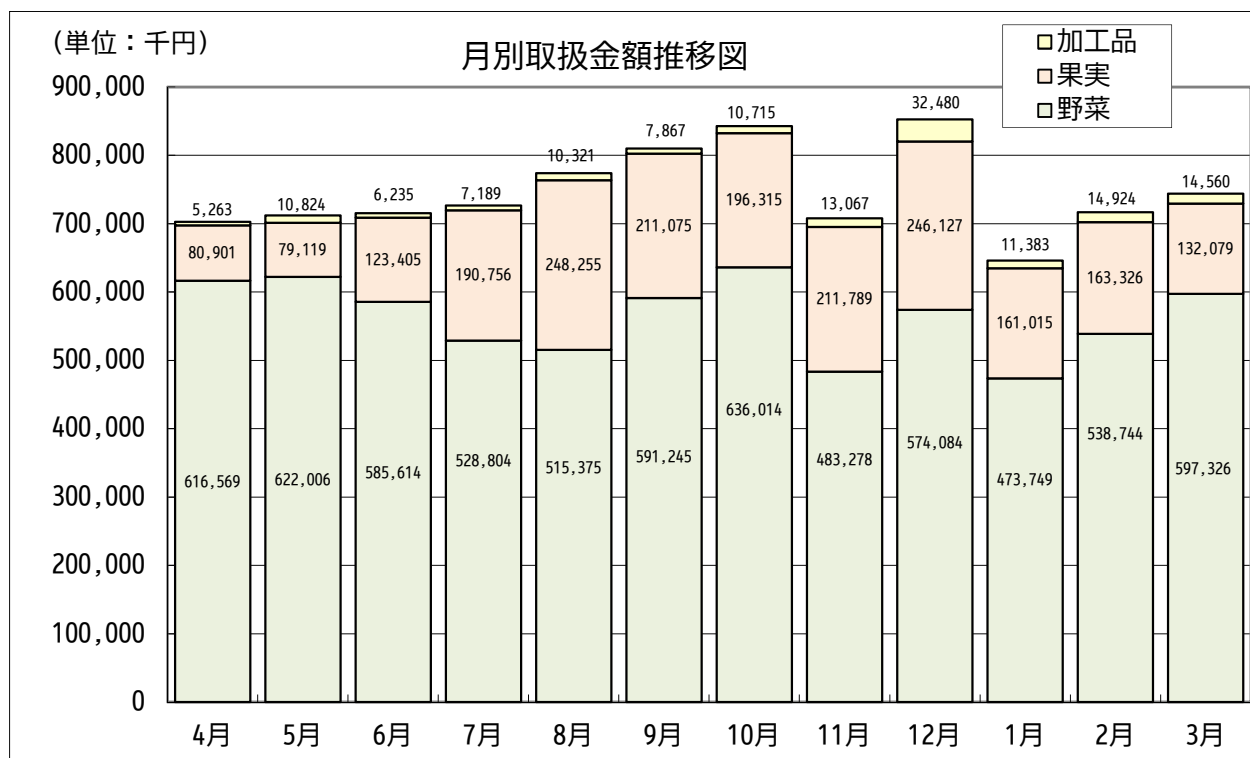
区 分		R5 4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		20	20	22	22	21
野 菜	数量（ t ）	2,837	3,109	2,927	2,566	2,649
	金額（千円）	616,569	622,006	585,614	528,804	515,375
	平均単価（円/kg）	217	200	200	206	195
果 実	数量（ t ）	256	209	229	356	453
	金額（千円）	80,901	79,119	123,405	190,756	248,255
	平均単価（円/kg）	316	379	539	536	548
加工品	数量（ t ）	11	21	13	13	14
	金額（千円）	5,263	10,824	6,235	7,189	10,321
	平均単価（円/kg）	478	515	480	553	737
総 計	数量（ t ）	3,105	3,339	3,170	2,935	3,116
	金額（千円）	702,733	711,948	715,254	726,749	773,950
1日平均 取 扱 高	数量（ t ）	155	167	144	133	148
	金額（千円）	35,137	35,597	32,512	33,034	36,855
	平均単価（円/kg）	226	213	226	248	248

※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある



9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月	総 計
21	22	21	22	19	20	22	252
2,650	3,029	2,615	2,724	2,195	2,350	2,371	32,023
591,245	636,014	483,278	574,084	473,749	538,744	597,326	6,762,808
223	210	185	211	216	229	252	211
431	503	654	732	435	423	343	5,025
211,075	196,315	211,789	246,127	161,015	163,326	132,079	2,044,163
490	390	324	336	370	386	385	407
10	12	21	43	14	25	21	218
7,867	10,715	13,067	32,480	11,383	14,924	14,560	144,828
787	893	622	755	813	597	693	664
3,090	3,544	3,291	3,499	2,644	2,797	2,736	37,266
810,187	843,043	708,135	852,692	646,148	716,994	743,965	8,951,799
147	161	157	159	139	140	124	148
38,580	38,320	33,721	38,759	34,008	35,850	33,817	35,523
262	238	215	244	245	256	273	240

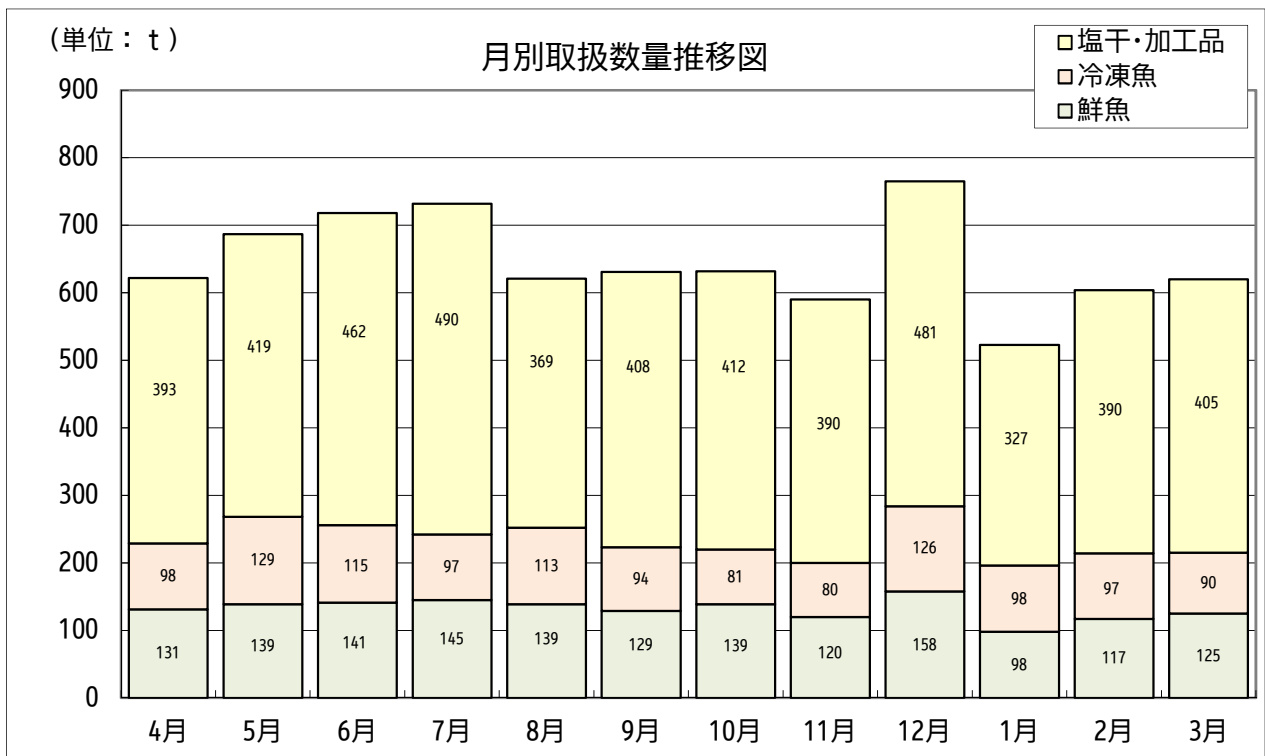
※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある



(2) 水産物部

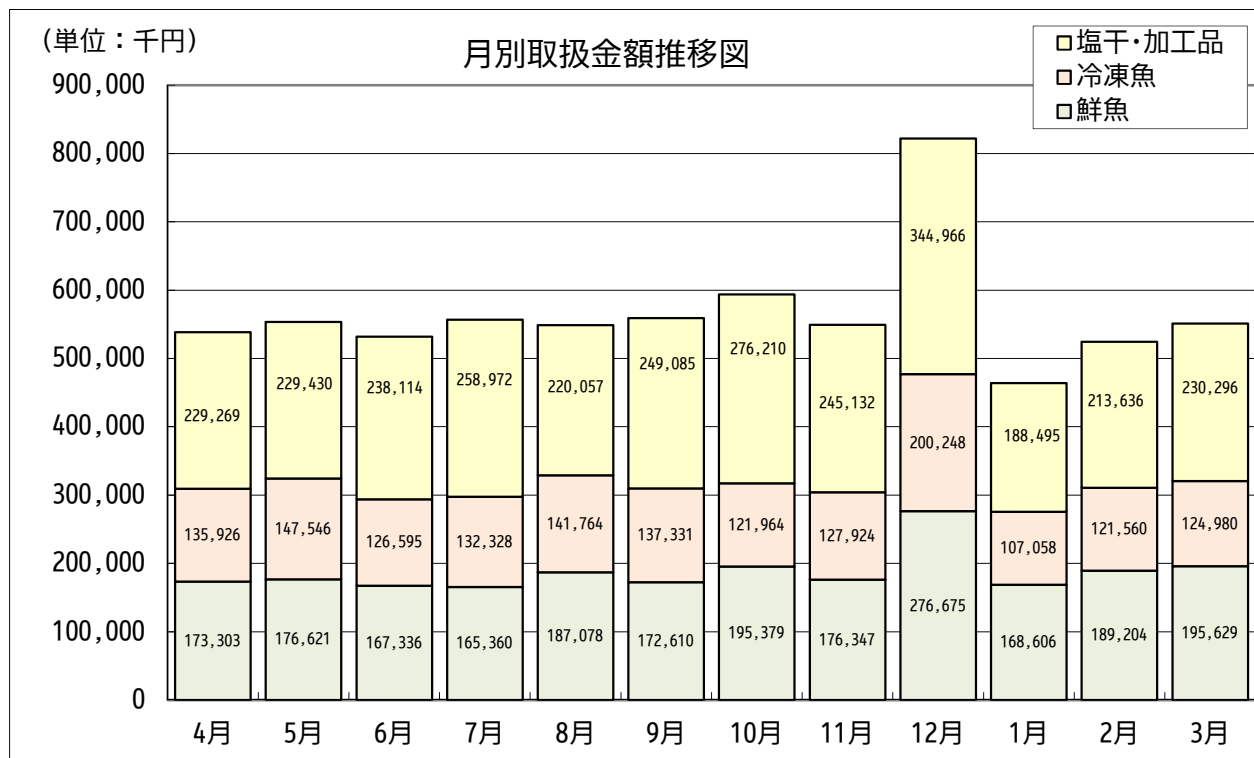
区 分		R5 4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	21	22	22	21
鮮 魚	数量（ t ）	131	139	141	145	139
	金額（千円）	173,303	176,621	167,336	165,360	187,078
	平均単価（円/kg）	1,323	1,271	1,187	1,140	1,346
冷凍魚	数量（ t ）	98	129	115	97	113
	金額（千円）	135,926	147,546	126,595	132,328	141,764
	平均単価（円/kg）	1,387	1,144	1,101	1,364	1,255
塩干・加工品	数量（ t ）	393	419	462	490	369
	金額（千円）	229,269	229,430	238,114	258,972	220,057
	平均単価（円/kg）	583	548	515	529	596
総 計	数量（ t ）	622	687	719	731	620
	金額（千円）	538,497	553,597	532,045	556,659	548,900
1日平均 取 扱 高	数量（ t ）	30	33	33	33	30
	金額（千円）	25,643	26,362	24,184	25,303	26,138
	平均単価（円/kg）	855	799	733	767	871

※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある



9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月	総 計
21	22	21	23	19	21	22	256
129	139	120	158	98	117	125	1,583
172,610	195,379	176,347	276,675	168,606	189,204	195,629	2,244,149
1,338	1,406	1,470	1,751	1,720	1,617	1,565	1,418
94	81	80	126	98	97	90	1,218
137,331	121,964	127,924	200,248	107,058	121,560	124,980	1,625,224
1,461	1,506	1,599	1,589	1,092	1,253	1,389	1,334
408	412	390	481	327	390	405	4,945
249,085	276,210	245,132	344,966	188,495	213,636	230,296	2,923,661
611	670	629	717	576	548	569	591
631	632	590	765	523	604	621	7,746
559,026	593,554	549,403	821,889	464,159	524,401	550,905	6,793,034
30	29	28	33	28	29	28	30
26,620	26,980	26,162	35,734	24,429	24,971	25,041	26,535
887	930	934	1,083	872	861	894	885

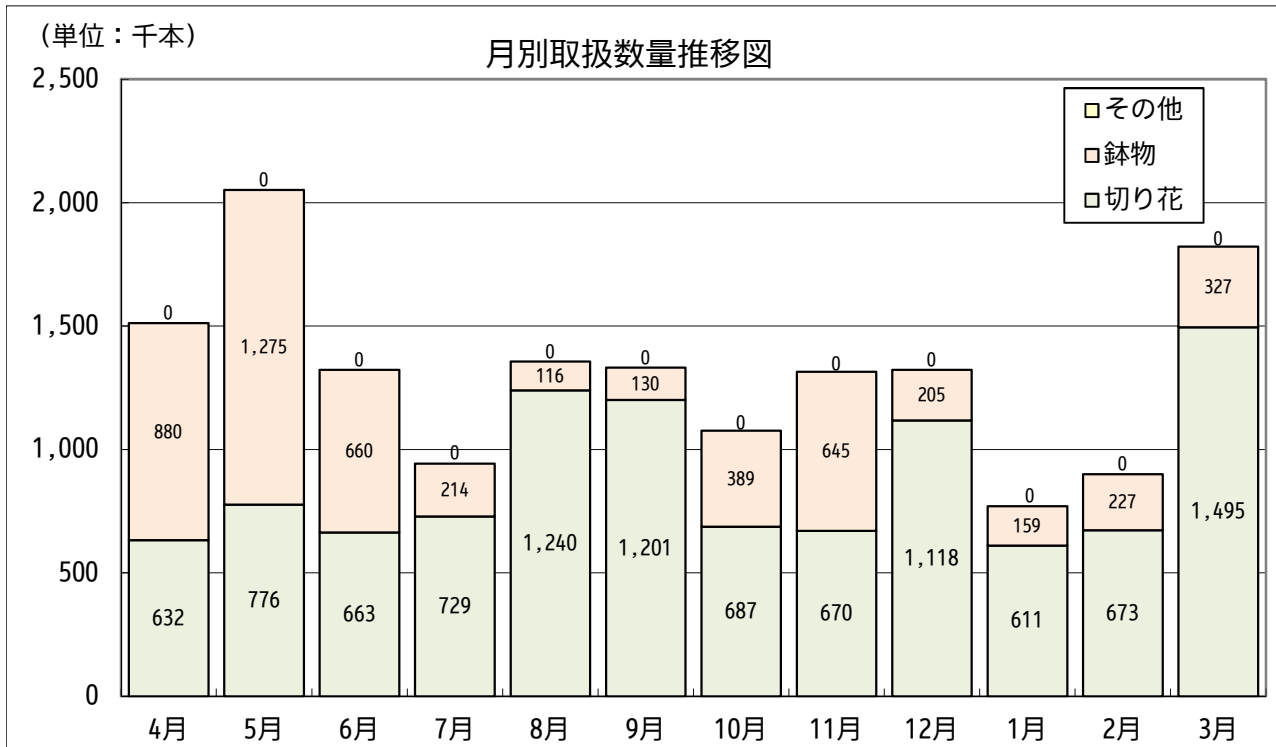
※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある



(3) 花き部

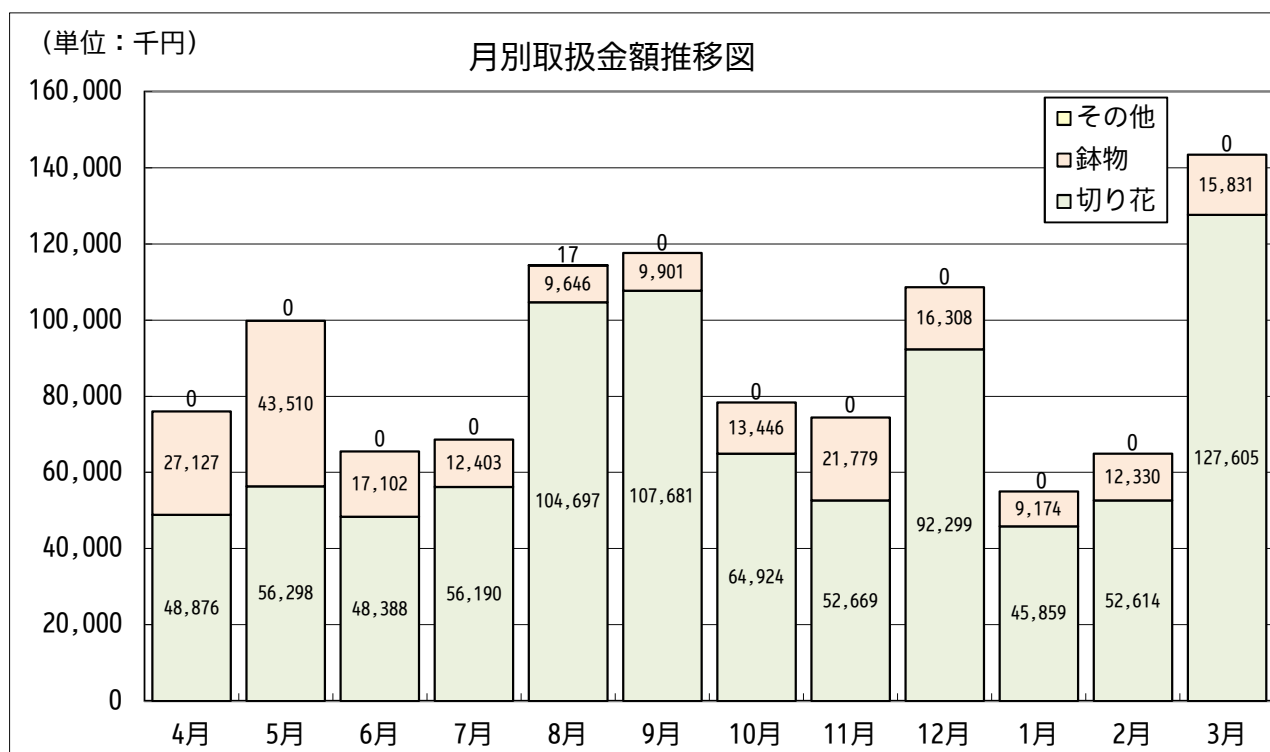
区 分		R5 4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		20	22	19	20	19
切り花	数量（千本）	632	776	663	729	1,240
	金額（千円）	48,876	56,298	48,388	56,190	104,697
	平均単価（円/本）	77	73	73	77	84
鉢 物	数量（千本）	880	1,275	660	214	116
	金額（千円）	27,127	43,510	17,102	12,403	9,646
	平均単価（円/本）	31	34	26	58	83
その他	数量（千本）	0	0	0	0	0
	金額（千円）	0	0	0	0	17
	平均単価（円/本）					
総 計	数量（千本）	1,512	2,051	1,324	943	1,356
	金額（千円）	76,002	99,809	65,490	68,593	114,360
1日平均 取 扱 高	数量（千本）	76	93	70	47	71
	金額（千円）	3,800	4,537	3,447	3,430	6,019
	平均単価（円/本）	50	49	49	73	85

※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある
※取扱数量が千本未満は、「0（ゼロ）」で表す



9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月	総 計
21	21	20	20	18	19	22	241
1,201	687	670	1,118	611	673	1,495	10,495
107,681	64,924	52,669	92,299	45,859	52,614	127,605	858,099
90	95	79	83	75	78	85	82
130	389	645	205	159	227	327	5,226
9,901	13,446	21,779	16,308	9,174	12,330	15,831	208,558
76	35	34	80	58	54	48	40
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	17
1,331	1,076	1,315	1,322	770	900	1,822	15,721
117,582	78,370	74,447	108,607	55,033	64,944	143,436	1,066,675
63	51	66	66	43	47	83	65
5,599	3,732	3,722	5,430	3,057	3,418	6,520	4,426
89	73	56	82	71	73	79	68

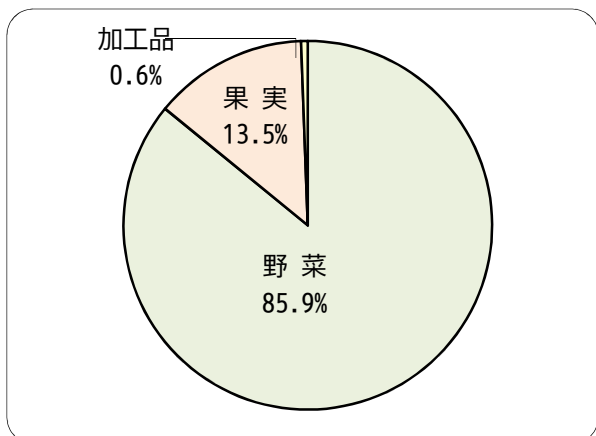
※各項目の数値は四捨五入の方法で集計しているため合計と一致しない場合がある
※取扱数量が千本未満は「0（ゼロ）」で表す



(4) 部門別取扱数量・取扱金額対比表

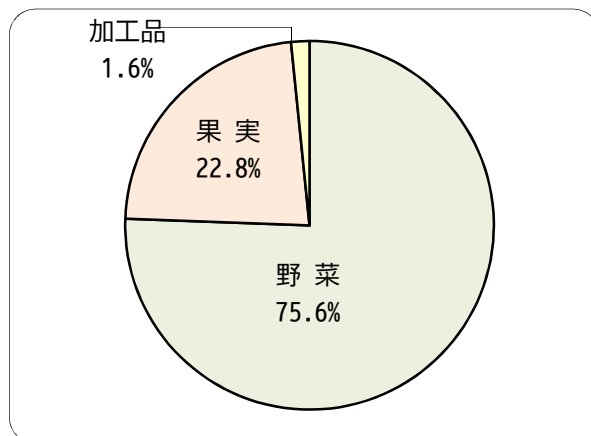
○青果部品目別取扱数量

野菜	32,023 t
果実	5,025 t
加工品	218 t



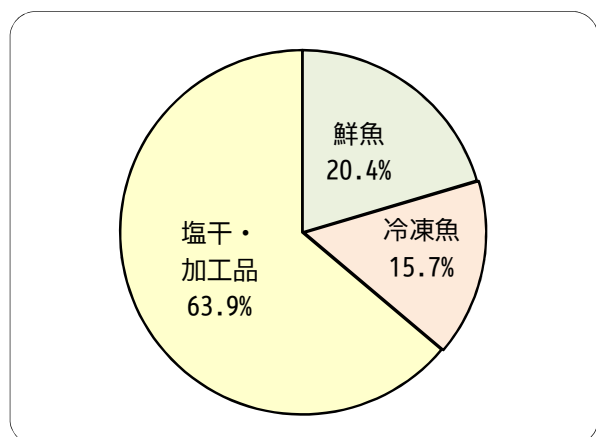
○青果部品目別取扱金額

野菜	6,762,808 千円
果実	2,044,163 千円
加工品	144,828 千円



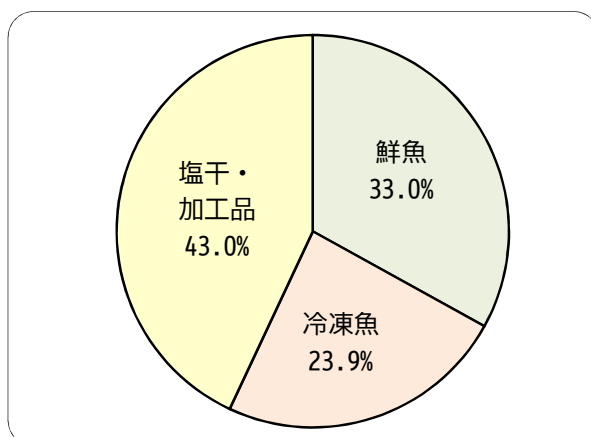
○水産物部品目別取扱数量

鮮魚	1,583 t
冷凍魚	1,218 t
塩干・加工品	4,945 t



○水産物部品目別取扱金額

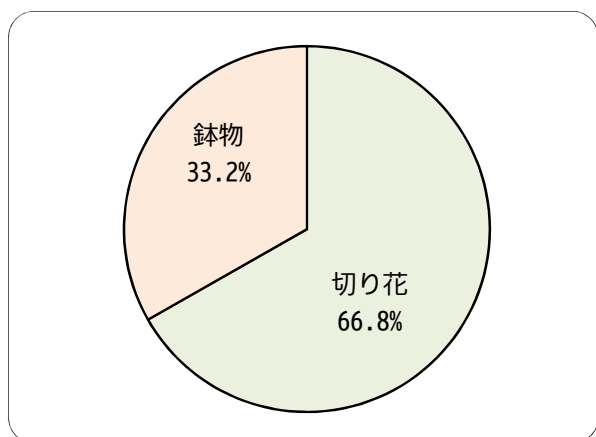
鮮魚	2,244,149 千円
冷凍魚	1,625,224 千円
塩干・加工品	2,923,661 千円



○花き部品目別取扱数量

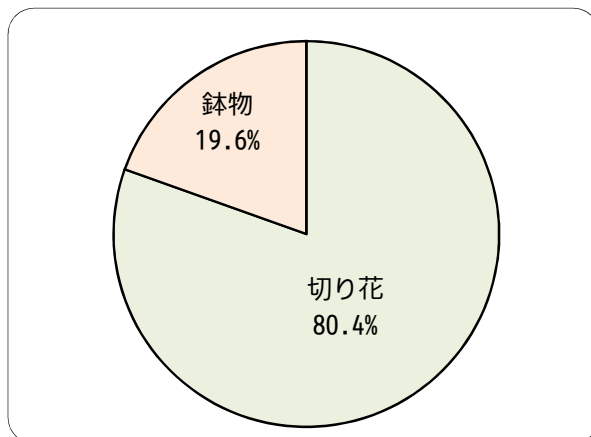
切り花	10,495 千本
鉢物	5,226 千本
その他	0 千本

※取扱数量が千本未満は、「0 (ゼロ)」で表す



○花き部品目別取扱金額

切り花	858,099 千円
鉢物	208,558 千円
その他	17 千円



16 令和5年度市場利活用促進事業

(1) 市場まつり

毎月恒例となっていた「市場の朝市」に替わり、年1回の事業として「市場まつり」を4年ぶりに開催しました。水産棟売場、管理関連店舗棟において、新鮮な水産物や野菜、果物、花きのほか、いくら丼やにぎり寿司などの販売、マグロの解体即売や模擬せり、プロスポーツチーム福島ファイヤーボンズとの連携イベント等を行い、約8,500の方にご来場いただきました。



会場の様子



マグロの解体即売

(2) ドライブスルー市場

「ドライブスルー市場」は、新型コロナウイルス感染症の拡大による売上低迷の中、新たな販路開拓を目的に、令和2年度からスタートしました。非接触型で一般消費者の方に水産物を販売するこの事業は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、令和5年6月24日開催の3周年記念イベントを最後に終了となりました。



ドライブスルー市場の様子



商品の一例

(3)夏休み市場たんけん隊

卸売市場の役割を広く PR するため、小学校の夏休み期間にこおりやま広域圏在住の小学生と保護者を対象とした夏休み市場たんけん隊を開催しています。

大型冷蔵庫などの施設だけでなく、マグロの解体や実際のせりなどを幅広く見学し、楽しく学んでいただきます。

令和5年度は、小学生・保護者43名が参加しました。



水産棟の見学



マグロの解体

(4)市場料理教室

卸売市場に流通する生鮮食料品を利用した料理教室を市場内のクッキングルームで開催しています。

料理教室を通じて、魚食普及や生鮮食料品の消費拡大を図るとともに卸売市場の役割を PR しています。

令和5年度は、小学生・保護者27名が参加し、イワシどんぶりなどを作りました。



料理教室の様子



完成料理：イワシどんぶり、ほうれん草のチーズ蒸しパン

(5) フラワーアレンジメント教室

花きの消費拡大と市場活性化を目指して、福島県産の生花などを使ったフラワーアレンジメントの体験教室を開催しています。

令和5年度は、小学生・保護者32人が参加し、郡山市産のスイートピーなどを使い各々が個性豊かな作品を作りました。



フラワーアレンジメント教室の様子



完成したフラワーアレンジメント

(6) こどもまつり連携イベント

生鮮食料品の消費拡大と卸売市場のPRのため、「郡山市こどもまつり」開催に合わせて、市場内見学ツアーとガラポン抽選会を開催しました。市内外から約500の方が参加しました。



市場内見学ツアー



ガラポン抽選会



(令和4年撮影)

東北のウィーン

楽都郡山

市場概要

令和6年7月1日作成

郡山市農林部総合地方卸売市場管理事務所

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字向原114番地

TEL : 024-961-1140 FAX : 024-961-1124

E-mail : sijoukanri@city.koriyama.lg.jp

- 総合地方卸売市場管理事務所(郡山市ウェブサイト)
<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/>



- 卸売市場紹介動画「卸売市場ってどんなところ？」
<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/62757.html>



みんなの文字®

この制作物は、みんなの文字を使用しています。

みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。